

スポーツを通じて元気な秋田を目指します！
 スポーツ立県あきた

にかほ市スポーツの日
チャレンジ



参加することに意義がある！

5月の最終水曜日に行われたチャレンジデー2010。4回目の参加となることしも初勝利とはなりませんでしたが、市内全域でスポーツに親しみ、体を動かす市民の姿が見られました。

＝関連記事8ページ＝

主な内容

- 男女共同参画特集……………P 2～3
- 出前講座、参議院選挙ほか…P 4～5
- 地球温暖化防止実行計画……………P 6
- まちの話題……………P 8～9

vol.114

2010

6.15

<http://www.city.nikaho.akita.jp>

白瀬南極探検隊100周年記念特集

その参



親身に接してくれました。

西林寺に「南極探検隊長大和雪原開拓者之墓」があります。昭和21年、愛知県挙母町（現豊田市）で白瀬勲が亡くなった後、妻やすと娘の武子たちは無住の尼寺・西林寺に住むようになります。終戦後のことで生活は困難でしたが、柵木佐太郎（初代吉良町長）や隣家の尾崎家など、住民たちは心優しく接してくれました。尾崎家では女性だけの白瀬家族を気遣い、風呂や食事の世話、白瀬の遺骨を預かって仮埋葬するなど、非常に



南極探検隊長 大和雪原開拓者之墓

白瀬勲の家族を支えた
 人情のまち吉良町



未知に挑む
 南十字星のもとに

忠臣蔵での敵役として知られ、国元では堤防を一夜で造った名君と言われる吉良上野介義央の領地、愛知県幡豆郡吉良町の



5月24日、にかほ地域婦人会が吉良町を訪問。同町女性の会と西林寺の墓参をするなど交流しました。

白瀬日本南極探検隊
 100周年記念事業推進事務局
 白瀬南極探検隊記念館
 ☎38・4670
 ☎38・3765

昭和30年代に日本の南極観測事業が始まり、白瀬の業績が見直され始めましたが、それまで吉良町の住民の多くは、白瀬中尉と家族との関係を知らなかったともいいます。昭和33年に墓を建立し、平成3年には西林寺周辺を「浄域」として整備。白瀬の歴史を語り継ぐかのように南極観測船しらせのスクリーナーブレード記念碑も墓に隣接してあります。新南極観測船の建造についても、本市と同様、吉良町の子どもたちが文部科学大臣に要望してくれました。義理と人情のまち、吉良町との交流は現在も続いています。

白瀬100周年記念事業
 協賛会が設立

5月29日(土)、浄蓮寺から白瀬記念館の構内に移築してある書院で、100周年記念事業の支援を目的とする「白瀬日本南極探検隊100周年記念事業協賛会」の設立総会が行われました。

会長には佐藤暢男氏（秋田魁新報社相談役）、副会長には藤原清悦氏（秋田銀行頭取）、斉藤永吉氏（北都銀行頭取）を選出し、全国各層の個人・企業・団体を対象に7月から来年12月末まで、2千万円を目標に協賛金を募り、記念事業を側面から支えていくことを決定しました。

2010白瀬・南極フェア
 実行委員の募集

白瀬南極探検隊長の偉業をしのび、まちづくりの一環としてこととして25回目の開催となる、「白瀬・南極フェア」の運営に携わる実行委員を募集します。委員会開催は2回程度です。

委嘱期間 7月～フェア終了時
 募集対象 にかほ市民
 申込期限 6月22日(火)
 申込・問合先 白瀬南極探検隊記念館

白瀬日本南極探検隊100周年記念事業協賛会の皆さま（順不同）

- 会長：佐藤暢男氏（秋田魁新報社相談役・秋田経済同友会代表幹事）
 副会長：藤原清悦氏（秋田銀行頭取）、斉藤永吉氏（北都銀行頭取）
 監事：村岡兼幸氏（鳥海プラント 代表取締役社長）、七山慎一氏（羽後電設工業 代表取締役社長）
 吉村昇氏（秋田大学学長）、澤部肇氏（TDK 代表取締役会長）、川口貞男氏（南極OB会会長）、
 吉田栄夫氏（日本極地振興会理事長）、虻川東雄氏（東光グループ会長）、西木正明氏（作家）、
 須田精一氏（由利工業グループ代表）、辻良之氏（秋田いすゞ自動車 代表取締役社長）

企画・編集／にかほ市広報委員会 発行／にかほ市役所
 〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
 ☎0184-43-3200 (代表) ☎0184-43-7510 (直通)
 ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp> 電子メールアドレス info@city.nikaho.lg.jp



にかほ市は2022 日本招致のチームベースキャンプです。